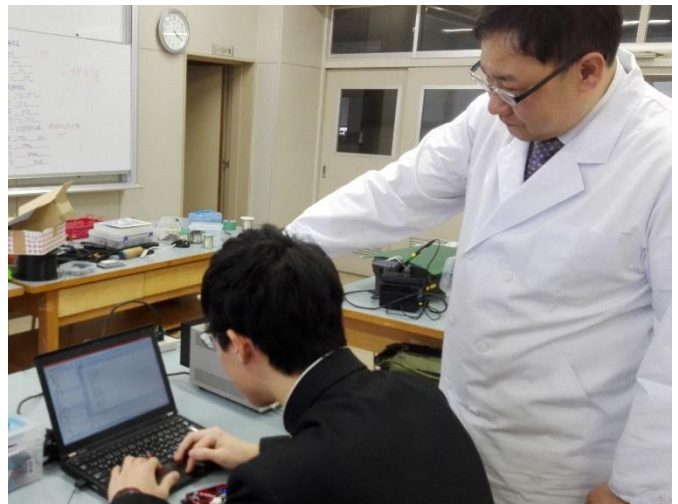


ものづくり教育の指導充実の取組

榎本 哲史 教諭

北海道旭川工業高等学校

長年にわたり、高等学校の実習助手及び工業科教諭として、ものづくりのスペシャリストの育成を目指して、生徒に専門的な技術・技能を習得させるとともに、生徒の資格取得や大会参加への指導を通じて、学習意欲の向上や進路実現を図るなど、創意工夫ある教育活動を展開している。



特に、電子機器組立において、基礎・基本から実践的な応用技術に至るまで、生徒が確実に身に付けることができるよう、丁寧な指導に努め、生徒の技能検定試験における合格率の向上や、20歳以下の優秀な工業技術者がものづくりの技術を競う「若年者ものづくり競技大会全国大会」において、参加した生徒が入賞を果たすなど、工業教育の振興と充実に大きな成果を上げている。

また、「北海道高等学校教育研究会」において、デジタルコンテンツを活用した効果的な授業の展開について研究発表を行い、全道に広く普及を図るとともに、旭川市科学館の特別学芸員として、子供たちにボランティアで電子工作の楽しさを伝えるなど、その実践は高く評価されている。

【主な業績】

平成16年度	北海道高等学校教育研究会工業部会・研究発表
平成17年度	空知管内電子機械科教育研究会・研究発表
平成20年度	文部科学省検定教科書執筆協力「電気基礎（上）（下）わかりやすい電気基礎」
平成25年度	厚生労働省「若年者ものづくり競技大会」電子回路組立全国大会出場